

(株)ファミリー

可児市・自動車販売

従業員数 / 男性138名 女性109名 計247名 ※令和7年10月現在

エクセレント
POINT

- ①アプリ活用で社員の意見や情報を共有
- ②育休中も現場の状況を把握でき、復帰しやすい環境
- ③地域の子育て支援など、さまざまな地域貢献活動を実施



育児休業中の従業員と既存社員の交流の場を設けている。

お互いを尊重し感謝できる職場環境

卸売業、小売業

ファミリーでは、社員の提案により、複数の方法で発信していた各社員からの情報を一つのコミュニケーションアプリで発信できるように改善。週報の提出と「ありがとう」メッセージをアプリに切り替えたことから始まり、社長からのメッセージやマニュアル動画の共有など、さ

まざまなコミュニケーションアプリを活用して行われている。

育児休業中の社員も、子どもの様子などをアプリへ投稿。人材戦略室総務課リーダーの高井さやかさんは、2人の子どもの出産を経て職場に復帰したが「育児中もアプリで各社員の週報を見られて現場の状況を把握でき、自分の育児状況も伝えられて楽しく過ごせた」と話す。

さらに、育児中の社員を対象に月1回の交流会を開催し、育児の息抜きや相談、復帰支援を行うほか、社員食堂の利用や既存社員との交流で会社とのつながりを維持している。これらの取組みにより復帰しやすい環境を整え、育児復帰率100%を実現している。また、復帰後も子どもの年齢に関係なく自分のライフスタイルに合わせて働く時間を選べるため、育児を理由と

した退職者もない。

地域貢献活動にも積極的に、ごみ拾いや中高生へのキャリア教育、防災備蓄品の購入などを行っている。2021年は、夏休みに社員と地域の子どもを対象とした学童保育を新たに行った。渡邊健実取締役は「家族のようなコミュニケーションを取れる仕組みをもっと増やしたい。社員が生き生きと働く姿をお客様に見せることで、会社の魅力が地域に広まってほしい」と話し、今後も風通しの良い職場環境を築いていく。



コミュニケーションアプリを活用してお互いの感謝を伝える。